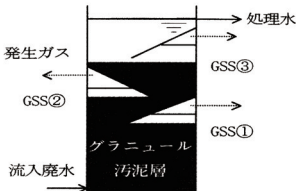
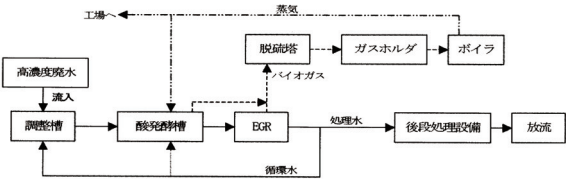


技術情報シート

1. 技術の名称	高速メタン発酵装置 (EGR)
2. 技術の内容	食品製造業などの製造工程から排出される高濃度の有機物を含む廃水を嫌気性メタン発酵処理を行い回収したメタンガスをエネルギーとして利用する。化石燃料使用削減、CO2 排出削減を図る。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 高濃度有機性廃液からエネルギー回収を測る。食品製造業、紙パルプ製造廃水などに活用 【技術の特長】 酸発酵槽とメタン発酵槽の2相で処理を行う。高濃度廃水を酸発酵槽に投入し、水温 35~37℃の嫌気状態で攪拌することで廃水中の高分子のたんぱく質、炭水化物などを加水分解、酸発酵で低分子の酢酸等の有機酸に分解、酸発酵された廃水はメタン発酵槽へ送水され、グラニュール（メタン菌の粒状凝集体）により嫌気状態でメタンと CO2 に分解する。メタンガスは脱硫後、ボイラで燃焼させエネルギー回収を図る  図1 EGR 構造図  図2 メタン発酵処理設備概略フロー 【実績】 国内 18件 【価格又はその問い合わせ先】 下記7. 問合先窓口・担当者をご参照下さい。
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理
②対象廃棄物	食品・生ごみ(高濃度廃液)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、技術提携・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、東南アジア各国を含む全世界(安全保障貿易上問題なければ、特に制限は無い。)
6. 検索キーワード	排水処理、酸発酵、メタン発酵、グラニュール、エネルギー回収
7. 問合先窓口・担当者	水ing株式会社 産業水処理営業室 室長 酒井 TEL 050-3482-8570 E-mail sakai.akiyoshi@swing-w.com